

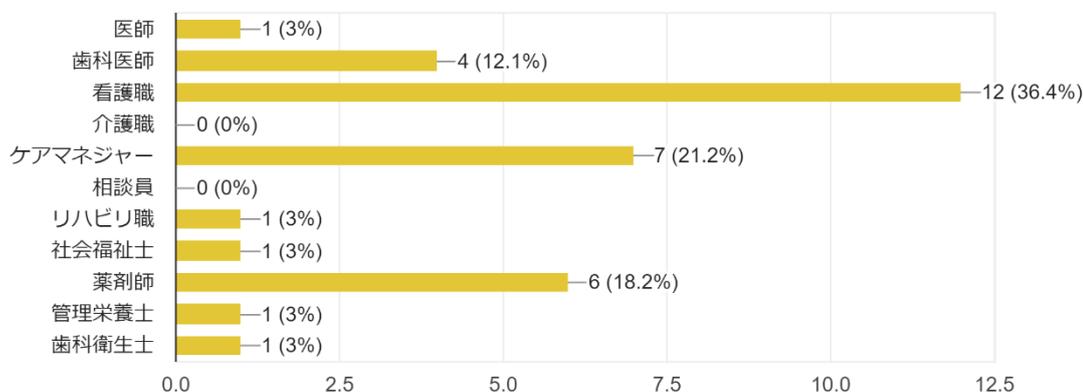
青葉区糖尿病重症化予防取り組み会議研修会 アンケート結果

～青葉区糖尿病重症化予防ネットワーク取り組み会議～ 日時：2024年3月14日(木)19:00～20:30

参加者数 39名 回答数 33名 回答率 84.6%

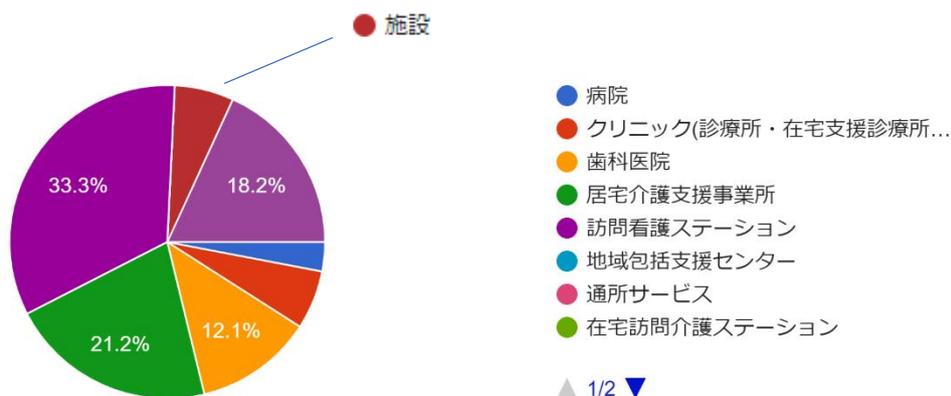
1. あなたの職種を教えてください

33件の回答



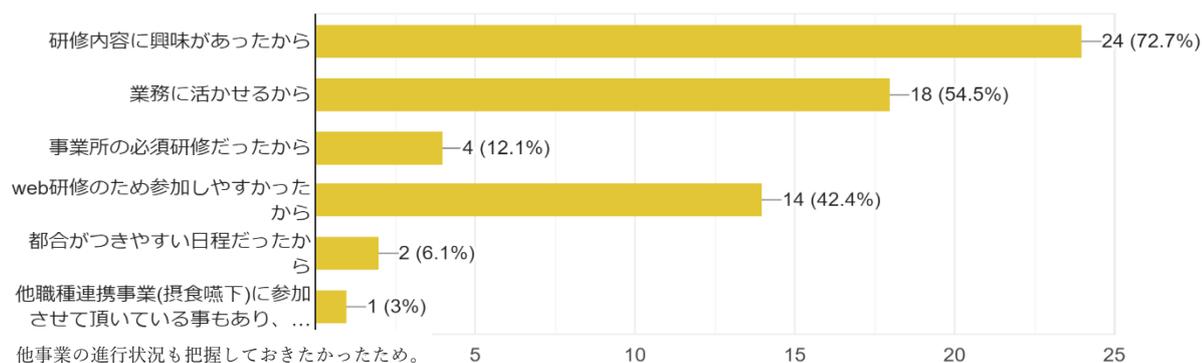
2. あなたの所属先を教えてください

33件の回答



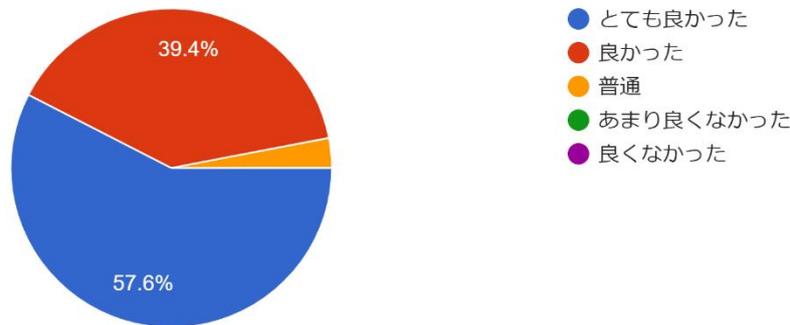
3. 今回研修に参加された理由を教えてください(複数回答可)

33件の回答



4. 【第1部 らくちん、気楽に多職種連携～港北区のチャレンジ～】はいかがでしたか？

33件の回答

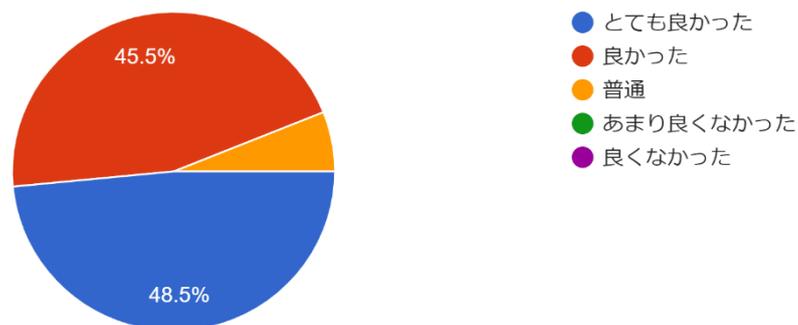


5. 理由を教えてください 21件の回答 ()内同様ご意見数

- ・ 連携が取りやすい。連携が出来ている。相談しやすいツールである。(10)
- ・ 患者が主役、と言う考えが良い。高齢の患者にも理解してもらえそう。患者の意識を高められる(6)
- ・ 説明内容が分かりやすかった。(3)
- ・ 無理なく気楽に始められる。活用してもらえそうなツールである。(3)
- ・ 糖尿病連携手帳の取り組み、活用方法を知れた。(2)
- ・ 書くことへのハードルが高いと思っていたが効果があったのだと思う。
- ・ 紙ベースは今どきではないと思う。今後に期待したい。

6. 【第2部 青葉区事例検討報告～認知症により管理困難となった事例～】はいかがでしたか？

33件の回答



7. 理由を教えてください 18件の回答 ()内同様ご意見数

- ・ 多職種からの意見や連携、役割(専門性)、介入方法が分かった。(11)
- ・ 事例内容がとてもイメージしやすく分かりやすかった。(3)
- ・ 似たような事例に取り組んでおり、参考になった
- ・ 医師も情報を求めているのがわかった。
- ・ 港北区の連携とは違う青葉区の取り組み学べた。

8. 本日の研修で、今後に活かせるような内容はありましたか。あればご記入ください。

16 件の回答 ()内同様ご意見数

- ・ 顔の見える関係の構築。多職種連携の良さ大切さが分かった。(5)
- ・ ツール(糖尿病連携手帳・MCS)やその活用法を知った。活用したい。(4)
- ・ 医師が必要としている情報、日常生活を把握することの重要性が分かった。(3)
- ・ 多職種からの意見(採血結果を見てフレイル予想、リウマチの方への電動歯ブラシ提案、薬局の活用等)が参考になった。(2)
- ・ 主役は患者、気楽に参加。(2)

9. 研修全体を通じてご意見・ご感想などありましたらご記入をお願いします。

15 件の回答 ()内同様ご意見数

- ・ 多職種連携の取り方、相談しやすい関係の重要性、多職種の意見が参考になった。(3)
- ・ 患者の参加があり一方的でないのはすばらしい。
- ・ 他区の取り組みも聞くことができ良かった。青葉区でも連携ノートを活用したい。
- ・ 事例検討等へ協力したい。
- ・ web 開催はとても参加しやすい。
- ・ DM の今の受診状況等、大変よく分かった。DM の啓蒙については今後も必要かと思った
- ・ 糖尿病非専門医でも糖尿病患者さんの診療を他職種との連携で続けていける事が実感できる、
- ・ 認知症の在宅ワークについて知りたい。